



ニュースリリース PGJ15 AP-004
メディア関係者 各位

2015年4月1日
ピアaggioグループジャパン株式会社

アプリリアモータースポーツニュース MOTO GP開幕戦 メランドリが完走し、多くのデータを収集

2015年Moto GP開幕戦がカタールのロサイルにて開催され、2015年3月29日の決勝では、アプリリアレーシングのA・パウティスタが1週目の6コーナーでM・マルケス(ホンダ)と接触し、左前ブレーキラインとセンサーにダメージを受けリタイヤとなりました。一方のM・メランドリは21位でゴールし、RS-GPの開発に重要な情報をチームにもたらししました。今シーズンはアプリリアにとって2016年を見据えた開発のシーズンと位置付け、決勝レースは重要なテストの一部であっただけに、パウティスタのアクシデントは残念な結果となりました。

■アルバロ・パウティスタ

「残念なことに、チームが予定したレーステストは、すぐに終わってしまったよ。マルケスのスタートが遅れたため、彼は猛チャージをかけてきたのは解ったが、その際に彼が僕とバルベラの間にきて接触した際に、僕のマシンのブレーキとセンサーが壊れ、走行が不可能になったんだ。マークは良い奴だけど、残念だ。今回の件は危険な事でもあるし、彼には伝えるよ。でも転倒しなかったからラッキーだったね。このレースでのテストは十分に出来なかったけど、今回の事を忘れずに、次のオースティンラウンド事を考えないといけないんだ。次回は今回と全く違ったコースだし、今回の全ての集めたデータを基に、マシン開発を進める上で、良い方法を見つけないといけないと思ってるよ。」

■マルコ・メランドリ

「今回のレースは、僕の人生で最も速く走れたレースではなかったけど、新しいカテゴリーの新しいマシンだから、最初から予想してたけどね。でも、初めてのレースでのロングランを終えて、開発プロセスにとって必要な多くのデータを集める事ができたよ。まだまだ時間は必要だね。これから、マシンの開発が進むにつれて、当然、僕のライディングスタイルも良くなってくるし、スタッフたちが僕の感覚を理解してくれてRS-GPマシンに関しても確実なものにしてくれるのを期待してるよ。」



お客様お問い合わせ先:ピアaggioコール 050-3786-2635

報道関係者お問い合わせ先:

株式会社エーディープロジェクト

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-29共同ビル 5F

TEL 03-5275-3777 / FAX 03-5275-3775

広報担当 櫛田 好信 / 弓狩 章裕

E-Mail piaggio@adproject.co.jp